

○審判上の注意事項

- 本大会は、2025年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則及び小学生バレーボール競技規則とする。
 - 各チームに副審、記録、ラインジャッジ、点示を担当してもらうので各チームで長、短の笛を準備しておくこと(ラインジャッジはレギュラーから出す。部員が足りない場合は、保護者でも可。笛は、コート表示のアルファベットが若い順から短・長笛を使用)
1. トスについて
 - ①トスは、記録席の前で試合開始11分前に行う。
 - ②トスは、チームキャプテンが立ち会う。キャプテンマークのついたユニフォームを着用のこと。
 2. 公式練習は各チーム3分間別々に行う。
 3. 公式練習は、エントリーされたメンバー以外は認められない。
 4. ワンボールシステムで試合を行うので、デッドになったボールは速やかに相手チームのサーバーに送ること。
 5. 監督は、フリーゾーン以内ならば常時にベンチを離れてコート上の選手に指示を与えてもよい。
但し、コートのエンドライン側に行ったり、ラインジャッジの責務の邪魔をしてはならない。
 6. コート・ワイピングは、コート内の選手が行うことを原則とする。試合中、選手は小さなタオルを身に付け、床が汗でぬれた場合はコート内の選手が拭くこと。
 7. タイムアウトの要求は、必ず①立って②口頭で③ハンドシグナルを用いること。
 8. ラリー中は、交代選手はベンチに着席しているか、ウォームアップエリアに位置していること。また、選手交代の場合は、選手交代ゾーンの近くにいななければならない。
 9. 本大会において、テクニカルタイムアウトを採用する。1、2セット目は11点、3セット目は8点に達したとき、30秒間のテクニカルタイムアウトをとる。ベンチスタッフは、選手の所へ行く場合、健康観察の声掛け程度とする。

○競技上の注意事項

1. 競技方法

- ①男子・女子・混合とも、1日目、2日目はパートに分かれて試合を行う。
- ②順位の決定方法は、(1)勝率、(2)セット率、(3)ポイント率(※1日目のみ)、(4)抽選とする。
(セット率とは、総得セット/総失セット。ポイント率とは、総得点/総失点。)
- ③1日目、2日目ともに全て3セットマッチとし、追い込み形式で行う。
- ④試合の終わったチームは速やかにベンチを空けること。また、次の試合のチームは直ちに当該コートに集合し、監督はラインアップシートを記録席に提出すること。(公式記録用紙使用)
- ⑤公式練習前の練習は、隣接コートが試合をしているときは、パスのみとする。(指導者はボールを触らない。)隣接コートの試合が終了している場合は、フリーとする。
- ⑥審判について、組合せ表に明記されているチームが行う。

2. チームの構成

チームの構成は、監督・コーチ・マネージャー各1名、選手14名以内とする。有効に登録された者以外のベンチ入り、公式練習への参加は認められない。

3. 服装について

- ①選手の背番号は、1~99番とするが、競技運営上1~14番が望ましい。
- ②ユニフォームは、番号、チーム名、キャプテンマークが識別可能なものであること。
- ③ソックスは長さや色が統一されていること。また、ショートソックスはくるぶしがかくれるものとする。
- ④監督・コーチ・マネージャーの服装は、チームで統一された同一のものであること(上着は襟付き)。但し、Tシャツ、短パン、キュロットでのベンチ入りは認められない。(防寒具は除く。)
- ⑤監督、コーチ、マネージャー章は、必ず左胸部に着用すること。
- ⑥半袖のユニフォームの下からアンダーシャツを着用する場合は、統一したものを全員が着用すること。
- ⑦混合チームのユニフォームは、男女で違うユニフォームを着用し、番号が重ならないようにする。ただし、違うユニフォームを用意できない場合には、ソックスの色を変えるか、または男子・女子のいずれかが識別用バンドを腕か足首に付けて一目で判別できるようにすること。

4. その他

- ①大会期間中暴力を行った場合、日本小学生バレーボール連盟の指導により、大会自体が取りやめとなる可能性がある。決して暴力を行わないようベンチスタッフが節度ある行動をとること。
- ②体育館フロアへの入場は、コート整備終了後とする。
- ③ベンチには、競技に必要な飲料水・救急用具以外の物品は持ち込まないこと。安全面と衛生面からキャリーカートの持ち込みは禁止する。
- ④横断幕の掲出についての取り決めは特に行わないが、試合の妨げになる大きさのものについては掲出を制限する場合がある。各会場での指示に従うこと。
- ⑤各試合会場での、保護者並びに応援者の施設使用に関するマナーを徹底すること。
上・下履きの区別、禁煙及び立ち入り禁止区域、たばこの吸い殻や空き缶の処理、ゴミ処理などのマナーについては各チームの代表者が管理すること。
- ⑥駐車場に関しては、必ず係の指示に従うこと。
- ⑦応援に関して試合運営の妨げにならないようにすること。(特に、主審のサービス許可の吹笛前後)
- ⑧保護者は、フロアへの入場を禁止する。
- ⑨動画撮影は認められているが、チーム内だけで共有し、不特定多数の人への拡散はしないこと。